

# デラソウル（寺魂）通信



<姫路市民大会結果>：姫路市陸上競技場，中島公園グラウンド

V S 琴丘 (2-4 負け)

V S 淳心学院 (1-5 負け)

V S 飾磨工業 (0-3 負け)

V S 姫路西 (3-0 勝ち)

新チームになり、初めての公式戦を終えました。

結果は1勝3敗のグループリーグ4位になり、予選リーグ敗退となりました。

練習で行った、中からの崩しやセットプレーで得点を重ねたことは  
大きな収穫となりました。

今後も信念を第1に置き、試合のための練習を徹底していきましょう。

## 積み重ねをひたむきに

# デラソウル（寺魂）通信



< (株) キャリコム代表取締役 CEO 兼 (株) エムステージ東京支社長 松浦健太さんのお話 >

本校加藤監督の後輩であり、現在人材紹介業でご活躍されている松浦さんに来て頂き、人生についてご講演いただきました。

人生、何事も自分の捉え方次第  
何をやるかより、誰とやるかが大切  
人は変われる。

等たくさんのお話をいただき、選手にとって大きなインパクトを与えてくださいました。

上手くいかない時期にたくさんの人に救われたこと、読書や資格取得のために猛勉強したことなど、ご自身のありのままの経験談を話していただき、本音で向き合う大人の姿を選手たちは目の当たりにし、多くの刺激をいただきました。松浦さんのお話を聞いて感じたこと、それは…

**【自分にベクトルをあてた人生であること】**

だと感じました。繋がりを大切にし、ご縁に感謝し、明日からものびのび成長していきましょう！！！！！！

# デラソウル（寺魂）通信



## <新チーム始動>

新たな取り組みを2つ行います。目的は、**【己を知ること】**です。(株)CLIMB FactoryのKさん、VIVOフットボールクラブのHさん、末永くよろしくお願いいたします。  
選手みんな、**ベクトルを自分に向けていこう!!!**

# デラソウル（寺魂）通信



平成30年度 兵庫県高等学校サッカー選手権大会予選ラウンド1回戦結果（会場：相生高等学校）  
1回戦 VS 姫路別所 （1-2 負け）

残念ながら初戦敗退となりました。

3年生で唯一残ってくれたY君を筆頭に、下級生も良い準備を進め、

大雨の中ひたむきにボールを追いかけていましたが、

勝利の女神は微笑んでくれませんでした。

試合後、Y君が語っていた言葉が印象に残っています。

**【誰かがやるのを待つのではなく、まずは自分から動く選手が増えて欲しい】**

指示待ち選手の限界を、Y君は伝えてくれたように思います。

この言葉を胸に、さらなる飛躍を遂げていきましょう！

## デラソウル（寺魂）通信



7, 8月の夏休み、たくさんのチームに練習試合をして頂き、チーム力がアップしました。  
また、合宿を通して【**チームの中での自分の在り方**】を感じた選手が増えました。  
それぞれの選手が、ゲームのためのトレーニングを意識するようになり、日々のトレーニングの質が上がってきたように感じます。この流れを続けていきましょう。そして、その流れを加速させるためにオフザピッチに目を向けていきましょう。【**ひたむきに ただひたすらに 思考を磨こう**】

# デラソウル（寺魂）通信



西播リーグ戦結果（会場：香寺高校）

第12節 VS 市川（6-0 勝ち）

新チーム移行後、1勝2敗（得点7 失点12 得失点差 -5）

## <チームとして良かった点>

トレーニングしてきた形を出して、試合に勝つことができた。

## <チームとして悪かった点>

マネージャーがいない中で、自分から動き出す人が少なかった。

## <今後のための改善策>

今日は反省の1日だった。オフザピッチが悪いとチームにも影響が出るということを、身をもって知った。自分を1から見直し、オフザピッチをもっともっと徹底し、学校生活からすべてを改善する。オフザピッチが良いと、周囲の人やチームにも良い影響をもたらすので、サッカー以前に自分の1つ1つの行動をしっかりとする。チームとしては、マネージャーがいなくても自分から準備をして、「自分から発信」をモットーに、行動していく。

H・Hくん（アグア姫路 出身）

## <オンザピッチ>

新チーム移行後、初めて公式戦で勝利することができました。トレーニングで行ってきた「サイド攻撃」、「セットプレー」で得点を重ねることができ、**【試合を想定したトレーニングの価値】**を、全員が身をもって知ったのではないかと思います。これからも、**【質の追求】**をテーマに良い準備を重ねていきましょう。

## <オフザピッチ>

TEAM とは、**Together Everyone Achieve Miracle**（みんなで力を合わせ、奇跡を起こすぞ!）という素敵な言葉がある本の中で見たことがあります。試合に出ていようといまいと、1人の行動がチームに多大な影響を与えていくのです。今回オフザピッチが乱れたことを、**1人の責任に押し付けず、チーム内で共有し、同じことを二度と繰り返さないことが大切です。「いつ自分の身に起こるか分からないから徹底する」という意識が大切で、ベクトル（矢印）を「他人ではなく自分」に常に充てる**ことが一番重要なことだと思います。

**【ピンチはチャンス】**という言葉があります。この失敗を反省し、共有し、チームの更なる進化に繋げていきましょう。失敗は成功のもと。みんなでチャンスに変えるため、毎日のプロセスを楽しみましょう！

スタッフ一同

# デラソウル（寺魂）通信



西播リーグ戦結果（会場：香寺高校）

第11節 VS 相生（1-7 負け）

## <チームとして良かった点>

セットプレーで得点できた。ヘディングで競り勝てるようになってきた。声が前節より出てきた。

## <チームとして悪かった点>

基礎のレベルが低い。DFのラインコントロールが出来なかった。

## <今後のための改善策>

「止める、蹴る、走る」などの基礎能力を1人1人がもっと上げていくこと。

また、全選手が声（コーチング、盛り上げる）を自ら発すること。DFに関しては、対人練習を増やし、1対1のDFの質を上げていくこと。

Y・Hくん（広嶺中出身）

トレーニングで行っていたセットプレーでの得点は、自信につながったと思います。

「試合のための練習」を心がけ、実際に行動した結果が早くも出たと思います。

また、ハーフタイム時の話し合いの質が上がってきており、後半の戦い方を共有出来てきました。

限られた時間の中で、それぞれの失敗を素直に認め、チームとして改善策を出し合えるようになってきたことに、成長を感じました。ただ前節に続き、大量失点してしまったことが残念です。ここから、「なぜ失点したのか」「どうすれば失点を減らすことができるのか」を全員で話し合い、次節に備えていきましょう。

勝利のために、プロセス（過程）を大切に！そして何より、毎日楽しんでやっつけていこう！！！！

スタッフ一同

# デラソウル（寺魂）通信



西播リーグ戦結果（会場：姫路球技スポーツセンター）

第10節 VS 福崎（0-5 負け）

## <チームとして良かった点>

アップからの声だし。目標としていた最初の10分間のプレーが出来たこと。ハーフタイムに、みんなで話し合いを共有できたこと。

## <チームとして悪かった点>

パスの精度が良くなかった。アップの時は声が出ていたけど、試合では途切れていた。裏への抜け出しが少なかった。前半は勢いでしのげたが、後半に実力差が出た。

## <今後のための改善策>

基礎練習の1つ1つをより大切にする。

実力差をうめるために、フリーの日や部活後に少しでも多くボールに触れること。

S・Tくん（菅野中出身）

試合後のミーティングにて、【体力をさらにつける】ことを発言した選手がたくさんいましたね。

言葉に発すること、頭で思い描くことはとても大切です。

付け加えていうと、そのために<行動を起こしていくこと>が一番大切だと言い切ります。

各々が自分自身と向き合い、1歩でも半歩でも成長していこう。そして、その過程を楽しんでいこう!!!

スタッフ一同



# デラソウル（寺魂）通信



平成30年度 兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技結果（会場：啓明学院）

1回戦 VS 啓明 （0-3 負け）

負けてしまいました。僕自身、今までの試合の中で一番入りは良かったし、チームとしても入りは完璧だったと思います。反省点は、「競り負けが多い」「シュートを打てない」ということでした。この2つが大きかったと思います。後半無失点であったことを考えれば、前半の3点も抑えることが出来たと思います。これから新チームとなりますが、気合いを入れて頑張っていきます！！

T・Kくん（神河中出身）

総体でのアップはいつもより緊張感が漂い、良いコンディションで臨めたと思います。

前半の入りも良く、勝てる雰囲気もあったけどやはり課題であった連続失点を止められませんでした。

自分自身も全くボールがおさまらず、チームにとっても迷惑をかけてとても悔しかったです。

T・Tくん（東光中出身）

3年生14名（1名マネージャー）の皆さん、お疲れ様でした。

アップ、前半の入り方等、良い雰囲気スタートしましたが、残念ながら1回戦敗退となりました。

**【1点の重み】**を思い知らされたゲームとなりました。

1点を取ることも、防ぐことも、ただ練習をすれば良いということではありません。

日頃の生活（オフザピッチ）を正し、それを試合（オンザピッチ）へ繋げていくことが大切です。

この悔しさを抱え、3年生の残してくれた財産を生かし、新チームは更なる進化を遂げていきましょう！

スタッフ一同

# デラソウル（寺魂）通信



西播リーグ戦結果（会場：別所高校、相生高校、飾磨高校、香寺高校）

第3節 VS 福崎（3-5 負け）

第4節 VS 相生（2-5 負け）

第5節 VS 市川（8-0 勝ち）

第6節 VS 県立大付（1-2 負け）

第7節 VS 飾磨（1-2 負け）

（4月8日 現在）

1勝6敗

得点16 失点18 得失点差-2

最近リーグ戦が多くあり、みんな成長してきていると思います。ただ、現在の勝ち星は1つしかなく、苦しい状況です。接戦を勝ちきれないことが多いです。理由はたくさんありますが、その中でもシュート数が少ないのは、改善できると思います。1人1人が前へ積極的にチャレンジしていくことを大事にします。また、総体まで残り少ないので、練習を毎日大切にして1人1人が出来ることを、実行していきます。

R・Tくん（広嶺中出身）

「勝てた相手なのに…」という言葉は、負けた人の言い訳です。

「勝てた相手に負けたのはなぜか?」という思考を持つことが、次に繋がります。

プロセスを曖昧にせず、とことんふり返っていきましょう!!!

スタッフ一同

# デラソウル（寺魂）通信



西播リーグ戦結果（会場：香寺高校、姫路球技スポーツセンター）

第1節 VS 姫路東（0－2 負け）

第2節 VS 姫路工（1－2 負け）

あまりボールに絡めなかったので、全力を出し切れた感じがしなかった。

それは、守ることしか考えていなかったからだと思う。

相手に恐れられるサイドバックやサイドハーフになるために、積極的に縦に仕掛けたり、点を取る選手になれるように、残り少ない練習に励みます。

K・Yくん（東光中出身）

強い決意の表れた良い反省文だと思います。負けという結果のみに捉われず、

「なぜ負けたのか」「これからどんなトレーニングを積んでいくべきか」「オフザピッチはどうだったのか」

など、多角的な反省→具体的な改善→実行→成功のサイクルに必ず運んでいきましょう。

スタッフ一同

ここから、伝説を創る。